

「人生終盤の光と影」

～おひとりさま、老々介護・あなた(社会福祉士)は何が出来ますか？～

両方あってそれがいい。老後の生き方・8050・介護・看取りetc…

高齢者安心電話相談と地域包括支援センター委員会、それぞれの立場から高齢者とその家族の支援を考える。参加者も巻き込んだシンポジウム！皆さんも一緒に考えてみませんか？

2025年2月9日(日)13:30～16:00 オンライン(zoom)開催

地域包括支援センター委員会と安心電話委員会による初企画。それぞれの支援の中から見えてくる課題を、社会福祉士同士、分野を超えて話し合います。社会福祉士としての視野を広げ、明日の支援に繋がるヒントを一緒に作っていきましょう！！

親の年金で暮らしている
俺ってなさけないね、でも
どうしていいか分からないんだよ

夜になると一人暮らしの
寂しさがしみる。安心電話
なら本音が話せる

「声」に耳を傾ける

高齢者支援で訪問したら
引きこもりの息子さんが…
どう支援したらいいの？

介護保険制度を利用して
住み慣れた我が家で
最後まで暮らしたい

申込の詳細は裏面をご覧ください。

【研修日時】 2025年2月9日(日) 13:30~16:00

【開催方法】 オンライン(Zoom)開催

【参加対象者】 社会福祉士有資格者、または学生

【参加費】 社会福祉士 1,000 円(学生 500 円)

【学習会内容】

「人生終盤の光と影」

～おひとりさま、老々介護・あなた(社会福祉士)は何ができますか?～

おひとりさま、老々介護となった高齢者、介護保険や在宅医療の利用者など、人生終盤を迎えた高齢者の様々な声が聞こえてきます。

超高齢社会となった現在、地域包括支援センター職員からの現場の声、まさに人生終盤の制度である光・・・、そして本音で語られる電話相談で聞き取りした影の実態・・・、現場で働くソーシャルワーカーが語ります。あなたの現場でも体験されているのでは？

【パネルディスカッション】

第一部 テーマ「8050問題」

コーディネーター:上里智子(電話相談事業研究開発委員会)

発表者:高橋 美樹(地域包括支援センター委員会)

長 正明(電話相談事業研究開発委員会)

第二部 テーマ:「老後の光と影」

コーディネーター:和田 忍(地域包括支援センター委員会)

発表者:渡部 敦子(地域包括支援センター委員会)

池田 良明(電話相談事業研究開発委員会)

第三部 総括

山本 繁樹(地域包括支援センター委員会 委員長)

佐藤 健陽(電話相談事業研究開発委員会 委員長)

【申込み URL】 <https://x.gd/F7osW>

申込み QR コードはこちら⇒⇒⇒



【受付締切】 1月30日(木)

【問合先】 東京社会福祉士会 事務局 元良

【TEL】 03-5944-8466 Fax 03-5944-8467

【Email】 tacswkensyuu@tokyo-csw.org